

# 職業新聞

発行所  
西浦支援学校  
高等部  
2月18日  
第3号

## 高2 職業【窯業】では何をしているの？

### 陶器の食器や雑貨を

#### 作っています！

粘土をこねて、延ばして、成型して、焼く。楽しそうに簡単そうに思える窯業の作業ですが、簡単なものではありません。粘土は重し、こね方があまいと焼いたときに割れたり、ひびが入ったりしてしまいます。成型の時に力加減が崩れてしまったらやり直し。釉薬を塗って色をつけるときも慎重に作業をします。完璧に仕上げた！と思っても焼き加減によっては割れてしまうことも…完成までの工程一つひとつがとても大切なので丁寧に作業をしています。



### 《次号予告》

高3

木工・縫製

お皿、カップ、マグネットなどをマルシエで販売するために作っています。商品になるものなので、慎重に作業をしています。とても気を遣いますが楽しいです。一つひとつ丁寧に扱っています。丁寧に扱うのは商品だけでなく、作業で使う道具も一緒に。ろくろ、延べ棒、粘土板、抜き型、たたら機、機械ろくろなど、たくさんの道具を使用して製作します。なくてはならない道具なので大切に使用しています。



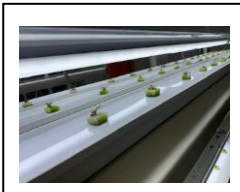
## 西浦が誇る「水耕栽培」

西浦支援学校には水耕室があるのをご存じですか？水耕栽培とは、土は使用せずに水と栄養で野菜を育てる方法です。そのため施設が校内にあります。

水耕栽培の工程を紹介します。主な作業は、種まき、定植、水の管理、収穫、袋詰めです。

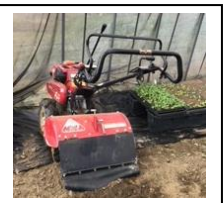
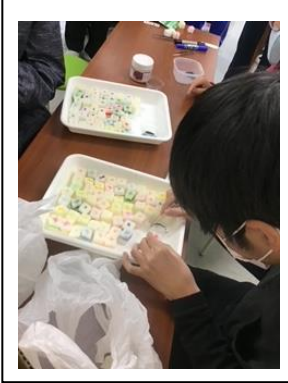
「種まき」は切り込みを入れた小さなスポンジに種を入れていきます。水を張ったトレイに入れて発芽を待ちます。

次は「定植」です。発芽したスポンジを水が流れるレーンの一つひとつ差し込んでいきます。その後は成長して収穫時期を待つのですが、その間大事なのが「水の管理」です。水に液体肥料を混ぜたものをレーンに流し、ポンプで循環しています。成長するときに野菜はたくさん水を吸います。水を切らしては大変なのでこまめに水を足さないといけません。



そして立派に育った野菜を「収穫」し、丁寧に「袋詰め」をしていきます。袋に詰める作業は難しいですが、みんなで協力して頑張っています。

ほかに、農場にあるハウス内でも野菜を育てたり、後輩たちのために農場の環境整備にも努めています。興味がある方はぜひ見学にお越し下さい。



ぜひ、次回「販売学習」でお買い求めください！